

平成31年第1回定例会予算特別委員会（3月20日）における質問・答弁の概要

・質問通告：1 県立あすなろの郷について

舘議員： この一年間、あすなろの郷の建て替えに関して、一体どのような進捗が見られたのか、また、その現状をどのように受け止めているのか。

知事： ○ 県は、民間事業者で受け入れ困難な最重度の方を受け入れるというセーフティネットに特化する一方、それ以外の高齢障害者や地域移行を目指す方への支援は、民間導入ができないかという考え方のもと、あすなろの郷への民間事業者の参入が可能なかどうか、参入した場合、どういったサービスが提供できるのか、事業者を訪問しヒアリングを継続するなど、調査してきた。

○ また、セーフティネットを始めとする新たな施設の規模感を把握するため、入所者へのアセスメントを進めてきた。

○ その結果、これまでのヒアリングにおいて、あすなろの郷への参画や、入所者の受け入れに関心を示している民間事業者も複数出てきている。

○ また、アセスメントの結果、施設ごとの規模感を把握することができた。

○ 入所者の方の環境を早期に改善するため、県が担う最重度障害者施設とあすなろの郷病院について早期に整備出来ないか、あすなろの郷整備調整会議にて検討するよう併せて指示したところであり、今年9月までに意見を集約のうえ、具体的な整備計画を策定してまいりたい。

舘議員： あすなろの郷整備調整会議は結論ありきでなく、丁寧に進めてほしいが、会議のあり方をどう考えているのか。

知事： ○ 大事なことは、どういうサービスを提供するのかということ。県のセーフティネットとしての考え方は最重度の方々に絞って、かつあすなろの郷に入ることでできない在宅の方々にもサービスを提供できるような余裕を作って、県全体を公平な形にする。最重度以外の方々には民間事業者の活力を導入して、素早い意思決定やサービスを期待しながら任せられるところは任せていく。会議については、丁寧に進めるよう指導する。

舘議員： 民間事業者のメリットやデメリットとは。

知事： ○ あすなろの郷への民間事業者の参入については、社会福祉事業団と民間事業者との優位性という問題ではなく、県と民間事業者との役割分担であると考えている。

○ 県としては、民間では人的配置や支援技術の面で対応困難な医療的ケアを要する障害者や、強度行動障害者の方などに特化して対応すべきと考えている。

○ 県が自ら全てのサービスを実施するのか、民間事業者の一部を委ねるのか、支援する障害者の状況に応じ、どちらがより良いサービスを提供できる体制なのかといった視点で考えている。

舘議員： あすなろの郷のような障害者支援施設を運営する上で、最も大事なことは何だと考えるのか。

知事： ○ 入所者に合った適切なサービスの提供である。

舘議員： 優れた福祉サービスとは、どういったサービスを指しているのか。

知事： ○ 県は最重度の方に絞って、現在あすなろの郷にいる方以外で、県内の最重度にもかかわらず今まであすなろの郷に入れなかった方に、きちんと手を差し伸べられる、公平な環境をつくるのが、今回のあすなろの郷の最大の見直し点である。

館議員： 知事がきちんと家族会の方々にお会いして、しっかりとした話し合いの場を持つことが必要であると考えるが、どうか。

知 事：○ 私としては、直接面会してお話を伺いたい気持ちであるが、時間の制約があり、県の立場を丁寧に説明するとともに、家族会の意見をきちんと聞くよう福祉担当部長に指示している。

○ 家族の皆様からは、早く建て替えをしてほしい、建て替えのスケジュールを明らかにしてほしいとご意見を頂いていると報告を受けているので、調整会議における議論の行方を見ながら、育成会のご意向等を踏まえつつ、お会いする機会を設けたいと考えている。

あすなろの郷に参画する民間事業者に期待すること（事業者のイメージ）

1 運営について

(1) 施設整備に求めるもの

- ・ レイアウト等，構造面で配慮すべき事項
- ・ 必要とされる機能

(2) 管理運営に求めるもの

- ・ 理念や運営方針などに掲げることが期待するもの
- ・ 職員・組織に関して期待するもの

(3) 県立施設（セーフティネット）との連携・協力について求めるもの

- ・ 入所者の支援に関する協力

(4) その他

- ・ 危機管理・事故対応体制，個人情報保護，情報公開

2 支援について

(1) 生活支援や訓練に求めるもの

- ・ 必要とされる活動，行事，療育プログラム

(2) 就労支援，スポーツ，文化活動に求めるもの

- ・ 就労支援や文化活動などの支援メニュー

(3) 高齢障害者への支援に求めるもの

- ・ 加齢の状況に合わせ，必要なもの

(4) その他

- ・ 健康・衛生管理，夜間支援，防犯・防災など

3 参画する事業者について

- ・ これまでの実績，取り組みなど

4 あすなろの郷への参画にあたって避けて欲しいこと，留意して欲しいこと

あすなろの郷建て替えに関するスケジュール

■ 最重度棟及びあすなろの郷病院の整備スケジュールのイメージ

<完成までに概ね4～5年>

- | | | | | | |
|-------------|----|---|-----|---|----------------|
| ○ 造成工事に係る設計 | 1年 | ～ | 1年半 | } | ・ 入所者アセスメントの実施 |
| ○ 造成工事 | 1年 | ～ | 1年半 | | |
| ○ 施設建設 | 1年 | | | | |

埋蔵文化財の調査が必要であり、その結果によっては、更に日数を要する。